

るグローバル化が進んでい 撤廃も進んだ。

◇南アフリカ共和国では、

は、地域間の格差や貧富の差

◇グローバル化が進むこと 思いやることができれば、否

立教大ビジネススクール・大学院 ビジネスデザイン研究科教授

田中 道昭さん

元氣 甲州人



たなか・みちあきさん
山梨市出身。日川高→上智大卒。米シカゴ大経営大学院MBA。三菱東京UFJ銀行、シティバンク、バンクオブアメリカ証券会社、ABNアムロ証券会社を経て、経営コンサルタント会社を設立。2015年度から現職。東京都千代田区。52歳。

企業・マーケティング戦略、そして組織・人を動かすリーダーシップ論という領域を専門に、ビジネススクール教授、上場企業の社外取締役、経営コンサルタントと幾つもの顔を持つ。34歳で立てた、国や社会の「参謀役」になるという目標への使命感を胸に活躍の幅を広げている。

大学卒業後は教育現場ではなく金融業界に進んだ。「公共性があり、さまざまな業種や企業を見ることができ」と三菱銀行(当時)に入行。大きな影響を受けたのが、思想家の安岡正篤、林学博士の本多静六、経営コンサルタントの大前研一の3人。著書から、企業の参謀役、経営大学院教授、30年後には国家の「参謀役」となる、という目標を掲げた。

政策提言 古里へ恩返し

大規模プロジェクトの資金調達などに担当した。

1995年にはシカゴ大ビジネススクールに留学し、経営学修士(MBA)を取得。32歳で帰国後、転職して配属されたシンガポール現地法人でアジア通貨危機に直

面。数カ月で風景までもが一変する。数多くの上場企業で文字通り参謀役を担った。

教授となったのは2015年4月。講義は学生からの支持を得て、

初年度、本年度と大学院の学生団体による「名物授業」に選定された。講義方法は徹底したアクティブラーニング(双方向の授業)。シカゴ大ビジネススクール仕込みで「実践的なクラス運営にこだわっている」。

各種メディアでの活動も盛んで、「ニースウィーク日本版オンライン」などに寄稿。経済ニュースに関し、NHKや新聞社などからコメントを求められる機会も多い。今月には「アマゾン」が描く2022年の世界(PHPEビジネス新書)、「あしたの履歴書」目標をもつ勇気は、進化する力となる(ダイヤモンド社の著書2冊が発売される)。

「使命(ミッション)」という言葉葉を好んで使う。自身の名「道昭」について「道を照らす」という意味がある」とし、こう語る。「自分の存在を人や組織、さらには社会の道を照らすこと」にまで高めたい。「国恩」「世恩」に報いることのできる人間に。それが私の今のミッション、人生目標です」

郷里・山梨にも目を向ける。今月開かれた知事との意見交換会では、産業振興に関する政策を提言した。「政策提言という形で少しでも山梨に恩返しをしたいければ。郷里への貢献も「ミッション」の一つとなっている。

〈小沢甲吾〉

文芸ひろば

短歌

ひこばえ八代北短歌会

汗を拭きつつ日陰に憩う畑仕事層の上では早も立秋

昨日まで遠き耳にも聞こえてた蝸あわれ道路に転ぶ
松本喜代美
中山 茂子

山日YBS本社見学

(9日)



笛吹・一宮保育園

年長児(14人)